

# あなたとまちと フェイス to フェイス

## ごあいさつ

平素は、私ども中兵庫信用金庫に格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

ここにお届けします「中兵庫信用金庫の現況」は、平成28年度の業務活動や業績の推移を中心に、地域とのかかわり等をわかりやすく編集したものです。ご高覧の上、〈なかしん〉に対するご理解を一層深めていただければ幸いに存じます。

昨年度の日本経済を振り返りますと、年度当初は新興国経済の減速や英国のEU離脱といった海外の不確実性の高まりが意識され、個人消費や設備投資に力強さを欠く展開となり景気は横ばい圏内で推移しました。しかし、年度後半にかけては輸出・生産は回復に向かい、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費に持ち直しの兆しが見られるなど景気は緩やかな回復基調となりました。当金庫の営業エリアにおきましては、一部に前向きな設備投資の動きが見られましたが、依然として先行き不透明感が残っており、全般的には景気回復を実感するまでには至りませんでした。

このような経営環境の中、役職員一丸となって地域社会の発展に貢献すべく取組んでまいりました。おかげさまで収益面におきましては、当期純利益1,402百万円を計上することができました。また、経営の安全性・健全性の指標である自己資本比率は25.03%となりました。これもひとえに、地域の皆さまからの温かいご支援の賜物と心より厚くお礼申し上げます。

平成29年度も、地域になくてはならない金融機関として、皆さまの信頼と期待に応え、健全経営に基づき、地域社会の持続的な発展に貢献することを目指し、更なる金融仲介機能を発揮し、きめ細かな活動を通じて皆さまにご満足いただける金融サービスの提供に取組んでまいります。

今後とも、なお一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのますますのご繁栄とご健勝を心から祈念申し上げます。

平成29年7月



理事長 足立厚郎